

「年金の日（仮称）」検討会 開催の趣旨

1. 「年金の日（仮称）」の目的

国民一人一人に、「ねんきんネット」等を活用して年金記録や自分の公的年金の受給見込額を確認していただき、企業年金・個人年金・貯蓄等を含め、老後の経済設計に思いを巡らしていただくことを目的として、「年金の日（仮称）」を制定することとしたい。

具体的には、

- ① 「国民一人一人に老後の経済設計に思いを巡らしていただくこと」を呼び掛ける
 - ② 「国民一人一人に年金記録を確認していただくこと」を呼び掛ける
 - ③ 併せて、「いつでも、年金記録の確認や未統合記録の検索、年金受給見込額の試算が可能な「ねんきんネット」を利用していただくこと」を呼び掛ける
- ことを考えている。

2. 検討項目

- (1) 「年金の日（仮称）」の日にち・名称について
- (2) 「ねんきんネット」等を広く活用して老後の経済設計に役立てる方策を含む、「年金の日（仮称）」の周知方法・行事等について

「年金の日（仮称）」検討会メンバー名簿

いそ むら もと し
磯 村 元 史 （函館大学客員教授）

くさ の みつ よ
草 野 満 代 （フリーキャスター）

たて かわ ちよう
立 川 らく 朝 （落 語 家 ）

はな わ よう こ
花 輪 陽 子 （ファイナンシャル・プランナー）

ふか ざわ り か
深 澤 理 香 （社会保険労務士）

みず しま とういちろう
水 島 藤一郎 （日本年金機構理事長）

（五十音順、敬称略）